

まい 米袋再利用して、「米ぼっく」製作

11月1日(月)より販売スタート!!!

【取材対応:11月1日(月) AM10:00~】



JAあいち三河（岡崎市／組合長：天野吉伸）は岡崎市牧御堂町にある特定非営利活動法人アルクスとの農福連携で、米袋を使用した「米（まい）ぼっく」を販売します。8月から企画を開始し、これまでに10個をモニター価格で販売し、購入者からの意見を収集し、11月の本格販売に向けて、意見を反映したものを準備しています。

同法人事業所をはじめ、岡崎市役所や同JA産直店舗「ふれあいドーム岡崎」内で販売いたします。

今後も、社会参画の実現や安定した賃金の確保できる社会体制の構築を目指して、分野を超えた人材交流や知識の共有を行い、地域活性化やSDGs（持続可能な開発目標）に積極的に取り組んで参ります。



『^{まい}米ぼっく』は使用済みの米袋を生地として再利用しているため、高耐久性と防水性に優れており、さらに柿渋を塗ることで防腐、殺菌、消臭効果が期待できます。また、底の部分に下敷きを敷くことで米など重量があるものを入れても型崩れしないように工夫しました。「あいち米」のロゴがデザインのアクセントになっているとともに、バックを購入した人が街で持ち歩くことで「あいち米」のPRに繋がることを期待しています。（販売価格：税込1,000円）

取材対応

日時：11月1日（月）AM10:00～

集合場所：ふれあいドーム岡崎

（岡崎市下青野町天神77）

その後⇒同法人事業所（車で約5分）に移動し、作業する様子を撮影することができます。

出席者：同法人 石塚玲子理事長

ふれあいドーム岡崎 太田康徳店長



<お問い合わせ> ※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

JAあいち三河 総合企画室 企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034

FAX：0564-55-2950

E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。